

英検 1 級合格体験記

室井宏仁（2019 年度第 1 回実施 英検 1 級合格）

念願の 1 級合格を掴むことができ、本当に感無量です。ご指導頂いたハイツセンターの先生方には感謝してもしきれません。改めて御礼申し上げます。

私は英検の準一級に大学入学の直後に合格したこともあり、最初はその余勢を駆って一級も！と独学で（身の程知らず）挑んだのですが、結果は惨憺たるもの。語彙・読解・リスニング・英作文の全てで力不足を痛感しました。改めて英語を一から勉強し直すつもりで、中高時代お世話になっていた山口先生が在籍されるハイツの門を叩きました。

先生方から教わったことは多すぎてここでは書ききれないのですが、最も大きかったのは英作文です。英検 1 級の英作文で出題されるテーマは社会問題のようなスケールの大きいものや、倫理に関係する抽象的なものも多く、回答するのが難しいものばかりです。私の場合、山口先生のレッスンで制限時間内に考えをまとめつつ文章を書く訓練を繰り返しました。これによって、様々な話題に対処する力をつけることができました。加えて、文法のミスや適切な表現方法などを丁寧にご指導頂き、英作文を得点源にすることができるようになりました。英作文や読解の基礎となる語彙力については、折に触れ繰り返し小テストをして頂いたことで、自分の中に少しずつ定着していったように思います。山口先生は単語の語根や接頭語・接尾語、またそれらの由来についての知識も大変豊富なので、試験の為の英語力だけでなく、知的好奇心を満たす教養も得ることができたのは、個人的に大変嬉しいことでした。

この英作文の訓練は、二次試験対策にも生かされました。Aya 先生との二次対策では、トピックに対して自由に話すフリートーク、そのトピックに関して 1~2 分間で自分の考えを書くショートライティングに、本番同様のトークと質疑応答を繰り返しました。このローテーション訓練はハードでしたが、短期間で英語でのコミュニケーションに慣れ、面接官ときちんと受け答えができるようになるには最適でした。また、1 級の面接では文法のミスや表現の適切さがさらに重視されるので、それぞれのトーク練習やライティング練習が終わるごとにフィードバックして頂いたのは、ミスを徹底的に無くし、使えるフレーズを自分の中に蓄積するのにとても効果があったと思います。

読み、書き、リスニング、スピーキング（これはプレゼンテーションの要素も多いように思います）のすべてで高い水準が要求される 1 級は、数ある英語の資格試験の中でも最難関であることは確かですが、合格の喜びと得られる自信はなにものにも代えがたいです。今後は学んだスキルを日々の生活で使いながら、さらに研鑽を積みたいと思います。